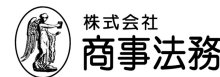


総務・法務担当者のための著作権法チェックポイント ～デジタル化時代の基礎知識から使う・守る場面まで～

セミナー番号:51230524



——自社の事業活動における著作権トラブルを防ぐために、著作権制度の全体像と考え方を示すとともに、社内での平時の対応、有事の対応について実際のトラブル事例も豊富に紹介しながらわかりやすく解説。

主要講義項目

1. はじめに

2. 著作権法の基礎知識

- (1)著作権とはどんな権利か
- (2)こんなものにも著作権～世界は著作物で溢れてる！～
- (3)権利を持つのは誰か・・・等

3. 【ケーススタディで学ぶ】

うっかり違反を防ぎ、うまく著作権を利活用するための社内ルールの再確認（社内啓発の参考として）

- (1)会議等で他人の著作物を利用する場合の留意点
 - ・会議での参考資料としてのコピー、企画会議や株主総会等における投影資料内での利用
 - ・イントラネット共有
 - ・オンライン会議等、テレワークでの留意点
- (2)フリー素材を利用する場合の留意点
- (3)電子書籍／データベース利用の留意点

(4)SNSを利活用する際の留意点

(5)広報、広告宣伝資料に潜む落とし穴～コンテンツ作成時の留意点～

(6)最新テクノロジーと著作権～AI、NFT、メタバース

(7)新規ビジネスと著作権～著作権法はビジネスの足かせか？～

4. 著作権に関する契約実務のポイント

5. 侵害発生時の行動フロー

(1)侵害する立場に置かれたとき

- ・侵害が発覚した場合
- ・侵害警告を受けた場合

(2)自社の権利が侵害されたとき

6. おわりに

- (1)著作権法とうまく付き合うヒント
- (2)望ましい社内体制

(講義時間：約2時間)

●講師紹介●

池村 聡 (いけむら さとし) 弁護士 (三浦法律事務所)



2001年弁護士登録（第二東京弁護士会）、マックス法律事務所（現 森・濱田松本法律事務所）入所。2009年から2012年6月まで文化庁著作権課に出向し、平成21年、同24年の著作権法改正作業等を担当。2019年三浦法律事務所開設。2020年より文化審議会著作権分科会法制度小委員会委員。『はじめての著作権法』（日経文庫、2018年）、『インターネットビジネスの著作権とルール』（第2版、CRIC、2020年、共著）、『実務者のための著作権ハンドブック』（新版、CRIC、2022年、共著）他著書論文多数。

ご視聴の要領

◇本セミナーは【収録動画】配信です◇

《視聴方法》ご視聴可能期間開始までに、Eメールにて視聴URLと動画・資料等閲覧のパスワードをご連絡いたします（パスワードご連絡後は、視聴可能期間内であれば、いつでも、また何回でも繰り返しご視聴いただけます）。

- ご視聴可能期間：2023年5月24日(水)10時～2023年7月24日(月)17時
- お申し込み期限：2023年7月14日(金)17時まで
- 受講料(1名分)：33,000円(税込)——お申込み1口に対し、1名様のご受講に限ります。

※お申込み方法等は、裏面をご覧ください。

講座開設の趣旨

- ◆著作権は、他の知的財産権と比較して、極めて身近な権利であり、デジタル・ネット時代の中で、侵害トラブルや炎上トラブルが起きやすくなっています。また、著作権法は、毎年のように法改正が行われる法律でもあります。そのためトラブルを防ぎ、活用するためには、著作権法の全体像と最新の動向を正しく知ることが重要になります。
- ◆本セミナーでは、自社の事業活動における著作権トラブルを防ぐために、総務・法務担当者の方に向け、制度の全体像と考え方を示すとともに、社内の対応を整理します。
- ◆平時の対応に関しては、一般社員の方々にありがちな勘違いや、古い認識のアップデートのポイントを示すとともに、社内の取扱いルールの再確認を行い、社内啓発にすぐにも活用いただけるポイントについて、特にデジタル・ネット時代においてトラブルが発生しやすい、オンライン会議やテレワーク、SNSの利用といった観点も含めて解説します。
- ◆また、実際のトラブル事例も豊富に紹介しながら、トラブルへの対処法、トラブルから得られる教訓を解説します。
- ◆他方で、著作権のことを必要以上に気にして委縮してしまうと、自由な表現や発想等が妨げられてしまい、不健全です。そこで、著作権とどう上手につき合っていくのかという観点から、「適法かつ自由に使うためにはどうすればよいか」という考え方が身につけられることを狙いとします。社内の著作権初心者にご説明すれば分かりやすいかという観点で、基礎知識から分かりやすく解説しますので、著作権法を基礎から学びたい方にはもちろん、社内研修のヒントをお探しの方にも受講をお勧めします。

お申込要領・ご注意事項

- 本セミナーは、収録動画を配信してご視聴いただきます。必ずお申込前に、弊社HPの各セミナー案内画面（下記QRコードよりアクセスできます）上の「WEBセミナーの推奨環境・受講方法」、「WEB配信ご利用の注意事項」をご覧のうえ、「サンプル動画」にて視聴可能であることをご確認ください。
- 受講のお申込みは、下記QRコードのご案内画面からWEB上にてお申し込みいただくか、下記申込書に必要事項をご記入のうえFAX・郵便にてご送付ください。お申込みの受付後、請求書・振込用紙を郵送いたします。
- 受講料は、ご送付する請求書に従って、お振込み下さい。特にお申出のない限り、郵便局または銀行の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。なお、「振込手数料」等は、ご負担くださいますようお願いいたします。
- 視聴URL・パスワードのご案内後や、講義資料等を別途郵送する旨をご案内しているセミナーについての講義資料等発送後は、キャンセルは一切お受けできません。ご送付する請求書に従ってお振込みください。
- ご記入の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」（<https://www.shojihomu.co.jp/p005>）に従って適切に取り扱います。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーの受講をお断りいたします。
- 講義内容等または主催者の都合により、受講資格を制限させていただき、受講のお申込みをお受けできない場合がございます。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の市中感染状況や感染症蔓延防止のための政府方針、また天変地異の発生等の諸事情によりセミナーの開催・配信を中止・延期する場合がございます。
- 申込先 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2（日本橋フロント3階）
株式会社商事法務ビジネス・ロー・スクール（URL：<https://www.shojihomu.co.jp/>）
電話：03（6262）6761（ダイヤルイン） Eメール：law-school@shojihomu.co.jp

本セミナーの
QRコード →



— 切り取らないでください —

〈有料WEBセミナー〉 受講申込書

株式会社 商事法務 行

申込日：西暦2023年 月 日

FAX. 03-6262-6802

●お申込欄中、※印の部分は必須でご記入願います。

講座名：『総務・法務担当者のための著作権法チェックポイント』（受講料：33,000円（税込）1名分）

※社名		※住所	(〒 -)	
※部署名：				
業種：		※TEL.	- -	
※受講者名	※受講者のEメールアドレス	社歴等(端数切上)	入社後	実務経験
		約__年	約__年	今後のご案内の要否(注)
				郵送希望Eメール希望

(注)本「受講申込書」ご記入の連絡先に、今後のセミナー案内等をすることを希望される方は、○で困って下さい。↑